

学年	高校2年	教科	国語	科目	古典B	単位数	2
教科書名	新編 古典B 改訂版 (大修館書店)			副教材名	基礎から学ぶ解析古典文法三訂版 (桐原書店)、基本セミナー漢文入門 (浜島書店)、読んで覚える重要古語単語帳 315 (桐原書店)、三訂版プログレス古典総演習基本編 (いづな書店)		
クラス・コース	スポーツ・芸能			担当者名	小高 麻由		

I. 目標

古典としての古文と漢文を読む能力を身に付けることを通して、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典について深く理解し関心を持つ。

II. 授業のねらい

古典に表れているさまざまなものの見方、感じ方、考え方を、古典についての解説や随筆なども参考にしながら、的確に読み取る。これを通して、思考力や想像力を伸ばし、豊かな感性や情緒を育むことにより、人間としての資質の形成をねらいとする。本文内容の正確な理解、作品の背景、漢詩漢文が日本に与えた影響などを学習する。

III. 授業の進め方

- 1 文法理解、文章内容の読解を主とし、ICT 授業を展開し学習を進める。
- 2 文法事項や表現技法は、副教材やプリントを用いながら学習していく。
- 3 ipad で辞書やClassi ノートを活用し、視覚的要素も利用しながら理解を深める。

IV. 学習上の留意点

- 1 教科書の新しい単元に入る際は、予習として語句調べや作品の通読を行う。
- 2 電子黒板を使用するため、自分なりのノート作成に努めること。
- 3 単語帳・漢文入門は主に自学自習で使用する。
- 4 古語単語小テストの年間計画を確認し、事前に学習しておくこと。

V. 定期試験 (状況によって変動する場合がある)

- ・一学期中間試験…敬語、用言、助動詞、『徒然草』、『方丈記』、『漁父之利』、初見問題
- ・一学期期末試験…助動詞、『伊勢物語』、『今物語』、句法 (否定、使役、受身)、『朝三暮四』、漢詩、初見問題
- ・二学期中間試験…和歌の修辞、助動詞、『百人一首恋の歌』、『土佐日記』、句法 (疑問・反語)、『史記』、初見問題
- ・二学期期末試験…助動詞、『更級日記』、句法 (比較・比況)、『不忍人之心』、初見問題
- ・学年末試験………助詞、『源氏物語』、句法 (仮定、限定・詠嘆)、『人之性悪』、初見問題

VI. 評価の方法

- 1 定期試験・進研模試・(リクルート) …授業内容をしっかりと理解し、それを応用することができる。
- 2 小テスト…計画的に自学自習を行い、意欲的に小テストに臨むことができる。
- 3 提出物…積極的に授業に参加し、課題に対して期限を守り、真摯に取り組むことができる。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目		評価方法	到達目標
一学期	4	(古文) 文法：用言、敬語の復習、和歌の修辭法	(漢文) 文法：否定、使役、受身	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 ・進研模試 ・スタディサプリ到達度テスト ・小テスト ・提出物 	<ul style="list-style-type: none"> ・敬語および用言を理解し、読解に生かせる。 ・古文の決まりや表現の特色を読み取ることができる。 ・作者の感じ方、考え方を知り時代とのかかわりについて考えることができる。 ・物語の展開を踏まえて、和歌に込められた登場人物の心情を読み取ることができる。 ・古人の生活や物語の中での和歌の役割について考察できる。 ・和歌の修辭技法を踏まえて理解することができる。
	5	読解：随筆、歌の物語 ・『徒然草』 今日はそのことをなさんと思へど	読解：故事成語・漢詩 ・『朝三暮四』 ・『絶句』 ・『秋浦歌』 ・『竹里館』		
	6	・『方丈記』 行く河の流れ ・『伊勢物語』 初冠	・『贈別』 (漢文ノート11.漢詩)		
	7				
二学期	9	(古文) 文法：助動詞の復習、助詞	(漢文) 文法：疑問・反語、比較・比況	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 ・進研模試 ・スタディサプリ到達度テスト ・小テスト ・提出物 	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞、助詞の知識を生かして読解ができる。 ・和歌に込められた作者の思いを読み取り、作歌の背景を理解する。 ・日記を通して、現代とは違う平安時代の旅について考える。 ・日記文学の歴史や特色を理解する。 ・登場人物や場面状況に即して物語を読むことができる。
	10	読解：和歌、日記、物語 ・『百人一首恋の歌』 ・『土佐日記』 門出	読解：史記 ・『史記』 四面楚歌 ・『不忍人之心』		
	11	・『更級日記』 源氏の五十余巻			
	12				
三学期	1	(古文) 読解：物語 ・『源氏物語』 桐壺、若紫	(漢文) 文法：仮定、限定・詠嘆	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 ・進研模試 ・小テスト ・提出物 	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の文法事項を活用して源氏物語を読み解くことができる。 ・場面設定、人物関係を正確に読み取ることができる。
	2		読解：儒家の思想 ・『人之性悪』		
	3				

※シラバスの内容については、理解度やその他の都合により変更することもあります。